

## 令和7年度 5月定例会会議録

- ◎開催日時 令和7年5月23日（金） 午後3時00分～午後5時00分
- ◎場 所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理人、黒河内教育委員、宮坂教育委員、中村教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 高嶋教育次長、唐澤学校教育課長、矢澤教育環境整備課長、柴生涯学習課長、北澤市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、高嶋指導主事、村松こども部長、澁谷こども政策課長、宮下子育てサポート課長  
北原教育総務係長

### 1 開 会

#### 2 あいさつ 教育長

- ・田畑委員の退任に伴い、5月17日より中村新委員が本委員会に加わった。よろしくお願ひしたい。
- ・5月は、(全国的に)子どもが巻き込まれる事件・事故が相次いだ。小学校への乱入事件、小学生の列区車が突っ込む、校内で高校生が背後から同級生を刺す等々。本当に心が痛む。
- ・子どもたちにとって、学校は登下校も含めて安心安全な場であることは、学校にとって第一義のこと。社会ももちろんそうであるべきことは言うまでもない。決して「ああ、またか」といった半日常化した事件にしていってはいけない。
- ・校内の防犯はじめ危険回避対応等による安全確保に一層努めるとともに、社会全体で安心安全な社会づくりに向け、しっかり考えていかななくてはならないと思う。

#### 3 新任教育委員紹介及びあいさつ（教育長・中村委員）

- ・教育長から中村新委員の紹介と、中村委員からの挨拶があった。

#### 4 自己紹介

#### 5 委員の一言 黒河内委員

### 6 会議事項

#### 第1 座席の指定について

- ・教育長から会議の座席について確認（席の変更等なし）

#### 第2 教育長報告

- ・4月29日は中尾歌舞伎春季定期公演で、オリジナル演目の「三六災害半世紀」を公演。現国土交通省砂防部長の草野慎市がおいでいただいたときに、三六災害をもとに作ったと聞いている。今回、草野氏もおいでいただき、また、満席の中で多くのおひねりが飛んでいた。今後、防災資産として登録も考えていきたい。
- ・5月16日は、こころの劇場。2年に1回、人権教育の一環とし実施しており、2人のロッテという名作の上演だった。本物のミュージカルに触れるという場を通して、いろいろな思いを巡らすことができたひとときだったと思う。地元企業に協賛をいただき、こうした場を作っていることに、伊那市の子どもたちは、恵まれていると感謝をしている。
- ・5月18日は、「伊那能」創世期からお世話になってきた坂井音重先生の一周忌追善能ということで、国立能楽堂に招待をいただいた。5時間以上にわたり演目が続き、最後の演目では、音

重先生の次男の音隆氏が、30分以上にわたり舞台の中を面を付けて縦横無尽に踊る場面があり、圧巻であった。

- ・5月20日は、高遠城跡の視察を行った。史跡高遠城跡保存活用計画（案）が現在、パブリックコメントで市民の皆様の意見を広く募集している。副市長とともに城跡を回ってきたが、普段は桜に注視しがちであるが、お城としても本当に面白く、見る場所が多いと改めて感じた。

### 第3 議案

#### (1) 伊那市教育支援委員の委嘱について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。

#### (2) 伊那市立図書館協議会委員の委嘱について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・質問、意見はなく、原案どおり決議された。

#### (3) 伊那市誌編さん委員会条例の一部改正について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
- (協議事項として扱う。質問・意見なし)

### 第4 協議事項

#### (1) 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- (質問・意見なし)

#### (2) 教育委員会推薦等による各種委員等について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- (質問・意見なし)

#### (3) 文化財の指定について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- (質問・意見なし)

### 第5 報告事項

#### (1) 学校サポートチームの委員について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
- (質問・意見なし)

#### (2) 人権同和教育事業について

- ・社会教育指導員から資料に基づき説明

・教育委員から「部落差別の対象者が変わってきているということで、資料の整ってきたところで教えていただきたい。」旨の要望があり

・社会教育指導員から「28年度のところでも、だいぶ新しい解説が進んでいる。「あけぼの」をお貸しして読んでいただければ、新たな解釈の方はわかるかと思う。」旨の回答があった。

(3) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明  
(質問・意見なし)

(4) 来月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明  
(質問・意見なし)

(5) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明

- ・教育委員から「長野県伊那県民文化会館の自主事業というのは、どのようなものか。県民文化会館で行うものを一括で表示しているのか。」旨の質問があり、生涯学習課長から、「長野県伊那県民文化会館で、自主企画運営をしている事業である。年間20事業のうち、伊那市の予算から16事業へ補助金を支出し、一緒に運営させていただいている。」旨の回答があった。

- ・教育委員から「資料の中に、後援が不承認となっているのがあるが、なぜか。」という旨の質問があり  
生涯学習課長から「教育委員会の後援承認については、原則、主催者団体が国または地方公共団体及び公益団体となっているか、教育・文化、体育活動の目的をもって設立された団体が申請した場合に、後援承認をしている。当該団体は、これに当てはまらなかったため不承認としている。尚、伊那市にも後援の承認申請がなされており、市としては後援を承認している。」旨の回答があった。

- ・教育委員から「資料にある伊那立教会は、今までは申請がなかったと思うが、これは宗教団体ではなく、学校なのか。」との質問があり  
学校教育課長から「宗教団体ではない。立教大学出身の方々の団体で、講演会を開催するという内容である。」旨の回答があった。

- ・生涯学習課長から、「本日開催の県の博物館協議会総会の席上で、昨年、伊那市で取り組んだ池上秀敏150周年記念特別展が、協議会から優秀企画展の表彰をいただいた。」旨の報告があった。

## 7 その他

(1) 来月の主な日程について

(2) 7月以降の主な行事予定について

(3) その他

- ・事務局から、資料に基づき説明  
(質問・意見なし)

## 8 閉会